

令和6年4月

タブレットは、上手に使いえばみなさんの学習を深めるとても便利な道具です。しかし、使い方を間違えると、自分が困ったり友達を傷つけてしまったりすることがあります。

そこで由宇小学校では、この「タブレット活用のきまり」を守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 使用する場面

- 学校で貸し出すタブレットは、学習に使うためのものです。原則として、授業中、先生の指示がある時に使しましょう。
- 授業以外の時間に先生の指示や許可があった場合は、きまりを守って使しましょう。使って良いかを自分で判断せず、先生に聞きましょう。
- 使用中に困ったことがあったら、すぐに先生に知らせましょう。
- タブレットやキーボード、充電器が壊れたりなくなったりしたときはすぐに先生に知らせましょう。

2 あつかい方

- 自分以外のタブレットを使ってはいけません。
- タブレットにはカバーがついていますが、壊れやすいものです。画面やボタンを強く押しません。
- 使う前には手をきれいにし、しっかり手の水気を取りましょう。
- タブレットは指やタッチペン以外で操作しません。
- 歩きながら操作しません。必ず机の上に置いて使しましょう。
- 机の上に置くときに物の下に置きません。タブレットが不安定にならないように気をつけましょう。例えば、急な角度のスタンドでは使いません。
- 使い終わったらタブレットバッグの中へしましましょう。
- タブレットに貼ってあるシール(名前シール、番号が書いてあるシール、画面保護のシールなど)は、はがしません。はがれたときは先生に知らせましょう。
- キーボードを使うときは、キーを強くたたかないように気をつけましょう。
- 登下校時はタブレットバッグに入れて、ランドセルに入れ、大切に持ち運びましょう。(水筒などかたいものは一緒に入れません。)

3 設定の変更

- デスクトップのアイコンの位置や設定、使うアプリの設定を勝手に変えてはいけません。(もとに戻せなくなり、壊れたときに修理できなくなることがあります。)

4 カメラ・ボイスメモなどの使用

- カメラは、先生が許可したときだけ使いましょう。(学習目的以外では使いません。)
- カメラで他の人、物などを撮影したりボイスメモで録音したりするときは、必ず相手の許可をもらいましょう。また、写真や音声を勝手に送信してはいけません。法律(国のルール)でも決められています。

5 インターネットの安全な使用

- 学習に関係ないサイトにアクセスしません。(どのサイトにアクセスしたかの記録が残ります。)
- 自分や人の個人情報(名前や住所、電話番号、写真、作品など)をインターネット上に上げてはいけません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりするような書き込みをしてはいけません。(パッと見て名前が分からなくても、必ず調べることができます。)

6 パスワードについて

- 自分のパスワードを他の人に知らせたり、見えるようにしたりしてはいけません。
- 自分以外のIDやパスワードを使ったり広めたりしてはいけません。

7 保管の仕方

- 次の授業で使う予定があるときは、タブレットバッグに入れて机の左側に掛けておきましょう。タブレットを掛ける方には何も物を掛けません。ただし、業間、昼休みはタブレットバッグに入れて、ランドセルに入れておきましょう。

8 使用の制限

- この「タブレット活用のきまり」が守れないときは、校内でのタブレットの使用ができなくなります。タブレットを使う目的をよく理解し、有効に使いましょう。